

平成27年度岐阜県林政部優良工事施工者表彰



林政部長表彰式

平成27年9月11日(金)
県庁にて

林政部長表彰 3件

受賞者	丸ス産業(株)		
表彰対象工事	中治第2603号 公共 予防治山事業「栗野中野」 施工箇所:関市 富之保 栗野中野		
表彰事由 ・困難克服 ・創意工夫	<ul style="list-style-type: none"> ・余長ロープを暗渠パイプに通して地中内(視覚的)に保護するとともに林内歩行において歩行者がつかずかないよう配慮した。 ・固定工(ワイヤーロープネット)及び落石防護柵工(エネルギー吸収型)のアンカー掘削において、施工上での目安として、サイクルタイムを計測し土質(岩質)の区分を管理した。 ・アンカー設計で重要となる削孔角度や掘削深(定着長)について、既存道具(ポール、スラント等)を使用して、徹底した写真管理を行った。 ・人家に近い場所で削岩機等を使用して行う工事であることから、以下の様々な地元対策を実施した。 <ul style="list-style-type: none"> ① 回覧板による周知、② 仮設防護柵(コンパネ)による落石防止及び騒音の対策、③ 資材等の搬入において、自社作業員が自発的に旗を持って走行車両へ周知 ・工事の支障木伐採のみでなく、住民からの要望に応え間伐等を実施した。 		
施工状況等	 <p>完成写真(固定工)</p>	 <p>余長ロープの安全な処理</p>	 <p>土質(岩質)の区分管理</p>

受賞者	(株)鳴海組		
表彰対象工事	恵治工第2522号 公共予防治山事業 斧戸地区工事 施工箇所:中津川市手賀野斧戸地内		
表彰事由 ・地域貢献 ・創意工夫 ・困難克服	<ul style="list-style-type: none"> ・工事現場が住宅地に隣接していることから地元自治会へ月1回の工事通信を発行し、工事の目的や進捗状況を周知しながら施工した。 ・地元子供会の学童とその親を対象として、工夫を凝らした現場見学会を開催した。 ・現場付近で心肺停止状態で倒れた男性を迅速な対応と的確な応急処置により救助した。 (※市消防本部からの感謝状の授与) ・法枠工の吹付モルタルにおけるひび割れ防止など、品質向上のための新技術・新製品の使用など創意工夫ある施工を実施した。 ・吹付機械へサイレンサーを取り付け騒音対策を行った。 ・現場トイレの簡易水洗化とバイオ消臭剤を使用し悪臭対策と事業所環境の改善を図った。 ・資材搬入路の未舗装箇所に川砂利を敷き散水するなど砂埃発生を防いだ。 		
施工状況等	 <p data-bbox="555 869 641 898">完成写真</p>	 <p data-bbox="788 869 1091 898">地元子供会を対象とした現場見学会</p>	 <p data-bbox="1155 869 1442 898">工事の進捗を周知する工事通信</p>
受賞者	(株)立保土木		
表彰対象工事	可林第2601号 公共林道開設工事(尾城山線2工区) 施工箇所:加茂郡東白川村神土地内		
表彰事由 ・創意工夫 ・安全向上 ・地域貢献	<ul style="list-style-type: none"> ・伐採した支障木の梢端部を有効利用して落石防止柵を設置し、掘削した土砂や転石が下方へ落ちないように工夫し施工した。 ・土砂の積み込みを行う重機オペレーターに過積載の注意喚起をするため、キャビンに積載目安カードを設置した。また、適時、ダンプトラック荷台の積載量を確認することにより、過積載を防止した。 ・掘削したルーズな土砂の流出防止のため、盛土用土砂及び法面保護工施工前の盛土面にブルーシートを敷き、養生した。また、この養生により、濁水発生を抑制した。 ・重機の移動やアームの旋回による労働災害を防止するために、死角となる後方の安全確保が重要となることから、新技術情報提供システム登録重機を使用した。 ・清掃活動を請負者のみで実施せず、下請け業者へも協力依頼し、工事に関わったもの全員で実施した。 		
施工状況等	 <p data-bbox="555 1579 641 1608">完成写真</p>	 <p data-bbox="836 1579 1056 1608">支障木による落石防止柵</p>	 <p data-bbox="1171 1579 1410 1608">過積載の防止のための確認</p>

農林事務所長表彰 9件

受賞者	表彰対象工事	表彰事由	表彰日等
(株)刃省	西治第2515号 復旧治山事業 小倉山3工事 施工箇所: 養老郡養老町小倉小倉山内	<ul style="list-style-type: none"> ・施工箇所において、先に施工中の復旧治山事業で作業ヤードとして利用したが、当該箇所以外の箇所について、谷止工を半分を先に完成させ、工期短縮を図った。 ・現場から900m下流で谷水を取水し、生活用水に利用していることが判明したため、ノッチタンクと河川を利用した沈砂池を作成し、濁水対策を行った。 ・自治会長等に沈砂池の現地説明を行い、濁水の苦情はなく、工事を完了した。 ・伐採及び掘削作業で接触したときに立木に損傷を与えないように養生マットを木に設置した。 	日 時: 9月15日 13:30～ 場 所: 西濃総合庁舎 (西濃農林事務所)
西建産業(株)	揖治第2514号 復旧治山事業 白倉 施工箇所: 揖斐郡揖斐川町外津汲字白倉地内	<ul style="list-style-type: none"> ・いびがわマラソンのコースでもあるため、開催時期に合わせて早期に完成させた。 ・急峻な荒廃法面であり、集水地形の崩壊地であったため、施工性が悪く、多数の落石の発生が予想されたが、現場の地形や状態を精査して綿密な安全対策を実施しながら施工した。 ・現場最上りまで法長が300m程度あり、移動手段がモノレールのみであったため、緊急時の連絡方法としてエアホーンの携帯、緊急連絡用無線の携帯を義務付けた。 ・現場は道路擁壁上部のため、昇降用足場を設置した。また、高低差も大きいため安全ネットを設置した。 ・崩壊地内の立木を可能な限り残した法枠の割付を実施した。 	日 時: 9月15日 10:00～ 場 所: 揖斐総合庁舎 (揖斐農林事務所)
(株)名畑組	郡治第2606号 予防治山工事「万場山」 施工箇所: 郡上市八幡町那比字万場山内	<ul style="list-style-type: none"> ・作業性、作業効率が著しく悪い条件(平均深床勾配=40%の区間に複数の構造物を設置する工事)のなか、仮設道を計画的に設置し、並行作業を増やすなど創意工夫した。 ・生コン打設が冬季に集中するため、コンクリート配合を変更し、品質の向上と工期短縮に努めた。 ・資材搬入や残土搬出をクレーン機能付きバックホウ2台による連携で行うことにより、作業期間を短縮させた。 ・県産材ハネル型枠の使用にあたり、縦バタピッチを通常より密に設置し出来形の精度向上に努めた。 ・仮設道路により地形改変をについては、最小限にとどめ、その復旧に当たっては、間伐材筋工を効果的に配置し、雨水の分散や流路への導入を図り、早期緑化復元を行った。 	日 時: 9月15日 13:00～ 場 所: 郡上総合庁舎 (郡上農林事務所)
丸ス産業(株)	可治第2514号 公共 予防治山事業 川牧工事 施工箇所: 加茂郡白川町河東川牧地内	<ul style="list-style-type: none"> ・下方の町道とJR高山線の安全対策についてロープネット工のアンカー削孔時の振動等による落石防止のため、ワイヤーロープによる掛工やラス金網による対策を行った。 ・現場への資材搬入路のみでなく、近隣のJR高山線の「下油井駅」の清掃を行った。 ・治山事業のPRのため、横断幕を作成し国道から見える位置に設置した。 ・地元の高校生のインターンシップや中学生の職業体験を積極的に受け入れ、当該現場で実際の現場実習を行った。 	日 時: 9月14日 13:30～ 場 所: 可茂総合庁舎 (可茂農林事務所)
(株)岡島建設	東治第2511号 公共復旧治山事業 (東山)地区工事 施工箇所: 土岐市妻木町東山	<ul style="list-style-type: none"> ・狭い同一溪流での複数同時施工であったが、現地発生の大転石を有効利用した現場内作業路を右岸側に設置して、4基施工の効率を向上させた。 ・流下で洗掘のおそれがある現場において、現地で発生する直径50cm程の石礫を選別、集積しておき、仕上げの際に敷き詰めることで洗掘防止対策を図った。 ・施工区域内の過水等による濁水発生を防止するため、素掘水路にブルーシートを設置した。 	日 時: 9月14日 10:00～ 場 所: 東濃西部総合庁舎 (東濃農林事務所)
(株)堀井工務店	恵林第2505号 農山漁村地域整備交付金事業 森林基幹道三森山(5)線 開設工事 施工箇所: 恵那市岩村町地内	<ul style="list-style-type: none"> ・地山勾配が急峻で狭小な工事箇所の施工であったが、適切な施工管理を行い、無事故で工事を終了するとともに工事の出来映えも良好であった。 ・既設林道の草刈り、土砂の堆積した集水樹の清掃、恵那市上矢作地区の国道418号沿いの清掃及び草刈りを実施した。 ・急峻な地形での、改変幅の無駄をなくするため、丁張を細かく設置し、余切を極力なくすよう施工した。 	日 時: 9月16日 14:00～ 場 所: 恵那総合庁舎 (恵那農林事務所)
馬瀬建設(株)	下治第2537号 予防治山事業 水上洞工事 施工箇所: 下呂市馬瀬堀之内水上洞	<ul style="list-style-type: none"> ・土石流危険渓流内であったため、工事施工前に上流の調査をし、作業員には、安全教育・訓練を実施した。 ・コンクリート打設の打継部に、クラック防止対策を実施した。 ・バックホウ0.7m3に、作業員等の安全確保のため、バックモニター付機械を使用した。 ・残土運搬に、施工能力向上のために、クローラランプを使用した。 ・過積載防止対策のためダンプトラックにマーキングをして、積載高さを制限した。 ・毎月月末に、社員2名と元岐阜労働局労災防止指導員による安全パトロールを実施した。 ・工事施工区域内及び進入路等の支障木伐採については、最小限の範囲とした。 	日 時: 9月15日 13:30～ 場 所: 下呂総合庁舎 (下呂農林事務所)
(業)H・C建設	飛治公第1323号 公共防災林造成工事 施工箇所: 飛騨市宮川町種蔵字井ノコ谷4	<ul style="list-style-type: none"> ・市道へバンカープの間の限られた敷地において、索道ウインチや元柱等を適確に配置して、資機材等を安全に運搬した。 ・供用中の市道に接した狭い敷地で、資機材等の積み下ろしスペースも確保した。 ・索道使用に当たり、誘導員を配置するとともに、市道上空を索道搬送機が通過する時は、車両等の通行を規制して、通行者の安全を確保した。 ・作業箇所までは平均傾斜37度の急峻な山腹斜面の登はんを要するため、階段通路を設置して、作業環境の改善に努めた。 ・工事箇所直下の市道「菅沼ニコイ線」の側溝清掃を行い、地域の環境保全に努めた。 ・なだれ防止柵間の地山を極力保全して改変を最小限に抑えた。 	日 時: 9月15日 14:00～ 場 所: 飛騨総合庁舎 (飛騨農林事務所)
(株)川勝興業	飛治公第1321号 公共復旧治山工事 施工箇所: 飛騨市宮川町塩屋字洞	<ul style="list-style-type: none"> ・工事箇所下流で、当該谷水を利用した種鮎の水槽があったため、仮設パイプを設置して別の水源に切り替えを行った。 ・コンクリート打設時に、「表面気泡抜き器具」を使用し、出来栄の良い谷止工を完成させた。 ・ヒノキ合板型枠使用におけるコンクリート表面仕上がりに努力した。 ・「コンクリート湿潤養生マット」を使用して、品質確保に努力した。 ・用水路等の清掃作業に参加し、地域活動に貢献した。 ・工事仮設道は、改変を最小限に抑えて開設し、撤去後はむしろ伏工を施工して早期復旧に努力した。 	